

# はやり風 世界で流行した感染症

「はやり風」は現在のインフルエンザ(=流行性感冒)のことで、ウイルスに感染すると高熱が出て、関節痛や頭痛が続きます。最初の流行は17世紀初めのヨーロッパで、鎖国をしていた日本にも長崎などを通じて伝播しました。流行ごとに「お駒風」「谷風」など、当時の流行したものにちなんだ名前がつけられました。



## 「はやり風用心」

はやり風に対する医学的な情報を紹介し、迷信を批判している。人力車に乗った医者が何人も行きかい、薬屋には薬を求める人がつめかけている。反対に、銭湯や散髪屋には人が集まらず、困っている様子が描かれている。

【明治23年(1890)】